



世界に希望を生み出そう

2023-24年度
国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー

第2600地区ガバナー 折井 正明

国際ロータリー第2600地区 上田六文銭ロータリークラブ Rokumonsen Rotary Club

【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創立》1997年2月18日

●会長 清水 一典 ●幹事 水野 泰雄 ●出席・会報・ニコBOX委員長 吉田 穰 ●副委員長 三浦 道也 ●委員 斉藤 仁/青木 文典

例会日誌

- 司 会 宮原 宏一君
- 開会点鐘 清水 一典君
- R ソング 「上田六文銭 RC の歌」
- 寄付表彰
米山功労者 第 20 回
西澤尚夫君
- 在籍表彰
在籍 20 年 小嶋修一君
- ラッキー賞
韓国土産
提供者 西澤尚夫君
生川秀樹君
- 名古屋土産
提供者 水野泰雄君
中澤信敏君



マッキナリーさんの代理で台湾の林華明（リンフウアミン）様ご夫妻が出席いただきました。林（リン）さんは、30歳の頃慶應義塾大学に入学し米山奨学金を活用され無事に卒業され、丸紅東京本社に入社されました。折井ガバナーと同じ大学のゼミで学んだそうです。また、1990年に台湾の台北東門 RC に入会され 2003—04 会長 2015—16RID3520 地区のガバナーになられました。米山奨学生でガバナーになられた方は世界で今のところ3人だそうです。リンさんが米山ホームカミングの中で、テーマ「人生で最も大切な肩書き」でお話をいただきました。元米山奨学生と胸を張って言えること。大切な人との出会いや経験。多くのことを学んだそうです。林様の講演後、元米山奨学生の方たちとテーマ「米山奨学会の意義と未来を考える」でパネルディスカッションを行いました。元米山奨学生が卒業後も日本で仕事をして周りの人に喜ばれ、信頼されている報告を聞くこと米山奨学生を応援したくなりました。その日の夜は、国際ロータリー会長代理の林（リン）様ご夫婦と約190名の出席者の方々と歓迎晩さん会が行われ、皆さん大いに楽しめました。2日目は午前中は、本会議が執り行われ午後は青少年アワードで長野県内のローターアクトクラブとインターアクトクラブの方々が出席され、それぞれのボランティア活動を発表していただきました。また、記念講演ではコロナウイルスの報道で全国民が知ることになった尾身茂先生にお話をいただき、パネルディスカッションテーマ「ポリオ根絶にロータリーの果たした役割」についてディスカッションがありました。2日間参加させていただき、疲れましたが内容のあるお話も聞けてとても有意義でした。

会長挨拶



清水 一典君

11月11日（土）12日（日）地区大会（松本）に参加してきました。ご参加いただきました皆さん、お疲れさまでした。

第1日目は会長・幹事会が行われ、各委員会報告や大会決議案の承認、2022—2023年度の特別会計報告・承認を行い、指導者セミナーでは、講師に米山記念奨学会理事・パストガバナーの古川静男様がテーマ「米山記念奨学制度70年の歴史を理解する」講演していただきました。今回は、国際ロータリー会長ゴードン・

幹事報告

水野 泰雄君

1. 米山奨学会
 - ・ハイライトよねやま 284 号
2. 地区事務所より
 - ・青少年保護に関する暫定措置について
3. 上田東 RC より
 - ・「古着でワクチンイベント」募金額について
4. 理事会より
 - ・11 月理事会議事録

出席・会報・ニコ BOX 報告

吉田 穰君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	20	6	0	70.00%
前々回	23	7	1	73.91%

- 清水 一典君 合原さん今日は宜しくお願いします。
- 水野 泰雄君 日曜日の上田東・六文銭 RC のコンペで参加の皆様おつかれ様でした。次回はクラブ優勝を目指しましょう！
- 生川 秀樹君 長期欠席となり、申し訳ございませんでした。本日より出席可能となりました。よろしくお祈りします。
- 宮原 宏一君 生川さんお帰りなさい。
- 杉山 裕君 合原さん今日は宜しくお願いします。
- 西澤 尚夫君 最近、出席率さみしいですね。
- 中澤 信敏君 県縦断駅伝上田優勝おめでとう。中学生 1 位の黒木君は武石の子でいっしょにサッカーやってきました。
- 吉田 穰君 今日の例会に来る途中、千曲川沿いの道でネズミ捕りやっています。お気をつけください。

松澤 一志君 田中 栄一君 齊藤恵理子君
山崎 芳雄君

ニコ BOX 喜投額 11/21:14,000 円 (目標:17,000 円/回)
今年度累計:253,000 円 (進捗率: 99.2%/15 回)

会員卓話

ソーラーシェアリングをどう実現するか



合原 亮一君

大企業の自社電源探しが始まっている

企業が脱炭素に関心を持つわけ

- ・国際的企業は目標を公開している
- ・有価証券報告書に脱炭素開示義務
- ・国際基準「TCFD 提言」での開示が主流
- SCOPE1 自社の直接排出
- SCOPE2 購入エネルギーの間接排出
- SCOPE3 バリューチェーンでの排出
- ・資材調達先、下請けでの排出も開示が必要
- ・上場企業以外にも同じ基準での開示が必要

長野はソーラーシェアリングしかない

再生可能エネルギーのポテンシャル

主に再生可能主要エネルギーは洋上風力・陸上風力・太陽光の 3 つだが・・・
長野県は海がない→洋上風力・山に囲まれた環境で陸上風力も望めない→太陽光
また、今後は田又は農用地などの用地を導入する必要が求められる。

ソーラーシェアリング実現のプロセス

ソーラーシェアリングは難しいか

- ・農業委員会を通らない
- ・特別な作物を作らなくてはならない
- ・近隣の理解が得られない
- ・コストが高い
- ・金融機関が融資してくれない
- ・一筆の農地が狭い
- ・営農者の理解が得にくい

SS 営農者増加のためのツール

[ソーラーシェアリングのためのプラットフォーム - SSF by ソラシェア総研 \(solar-sharing.farm\)](#)

12 月 5 日例会予定

慶祝・ロータリーの友紹介
年次総会